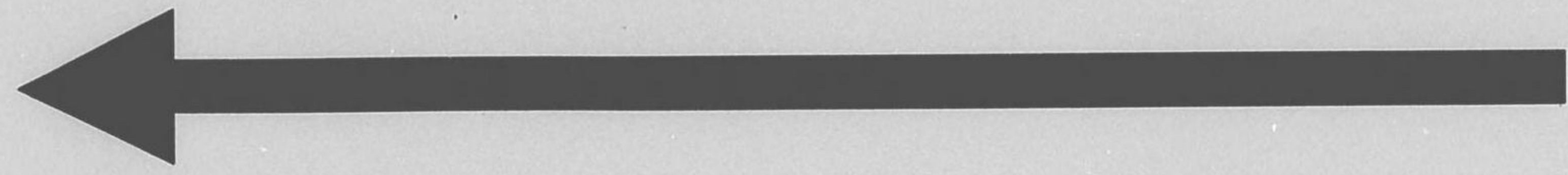


始

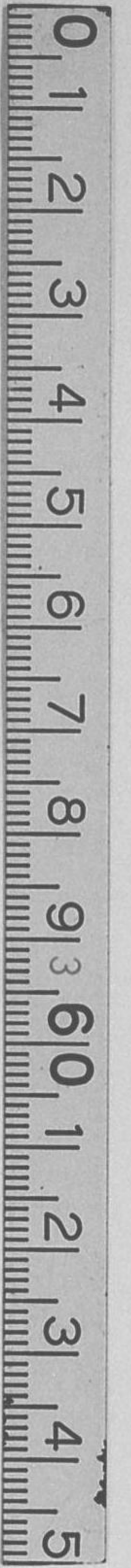


400
88

Ⓜ

日本三景写真帳

国立国会図書館



49-5

495



J. Masamune

400
88



松島五大堂

岡千仞

金山風月幾星霜

無復却灰汚道場

寶殿崢嶸五大堂

靈蛇綠繞護奎章

✻
✻
✻
✻
✻
✻
✻

✻
✻
✻
✻
✻
✻
✻

藤原忠教

ふみわけて渡りもやらす紫の

藤咲かゝる松島の橋



450
88



双子島旭

大槻磐溪

島光映出曉
暎紅

萬頃晴波澹
蕩風

細雨忽來松
影暗

春帆落在遠
洋中

雄島

藤原俊成

松島やをしまの磯にふる波の

月の氷に千鳥なくなり

藤原家隆

秋の夜の月や雄島の天の原

明かたちかき沖のつり舟



桂 島

釋 南 山

清風能自洗心目
勝境頓知冥聖凡
更欲揮筆題絕壁
巨蟲靈頂捧層巖





花魁島



讀人しらす

八百八の島のかすくうちなかめ

都のにしきこゝにうつして





不老山

佐久間洞巖

白鷗飛衝啄洲緣鴨群鷺集
涯浩浩烟波歸帆有無累々
島嶼鈞舟芻出沒萬松藏月
斜碎葉間金遠含汗風鮮崩
江上雪



兜 島

大槻磐溪

風帆近掠岸邊松

遙見群巒走若龍

幾處灣峙巧交代

前洲纒綻後洲來

材 木 島

紀貫之

幾世へし磯への松そ

むかしより

たちよる浪や

數や知るらん





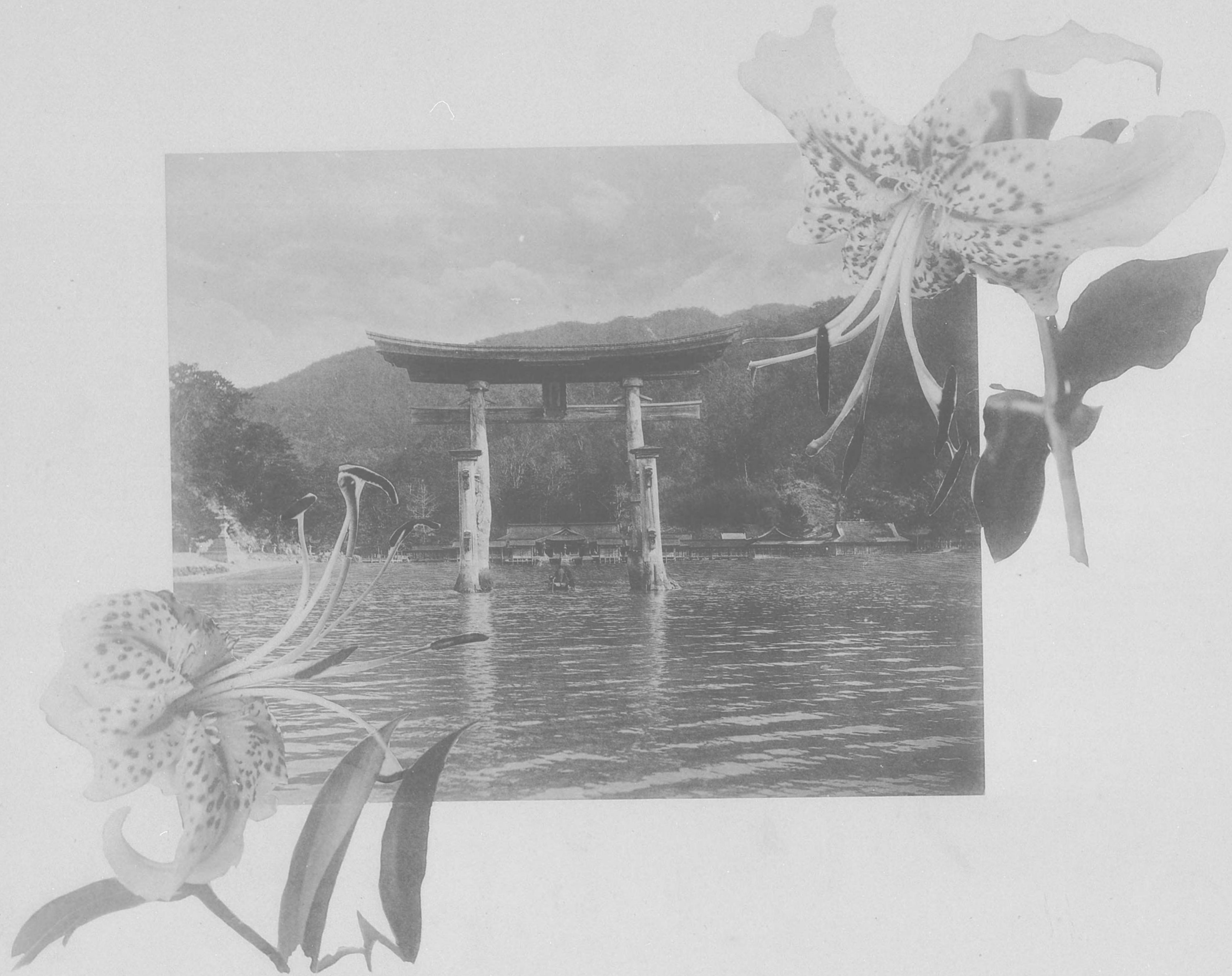


宮島全景

宣阿

波間より見にて數ある燈火も

宮居もしるくいつく島山





宮島廻廊

菅茶山

彩舟銜尾倚汀砂

隱映仙山五色霞

塙内潮圍廊九回

街頭鹿狎市千家





宮島本社

本居宣長

めの前に見る心地して

いつきしま

いつこねらんさたさる

うつし
に



大元公園

似雲

さす鹽も光りをそへて島の名の

宮居すゝしき夏の夜の月





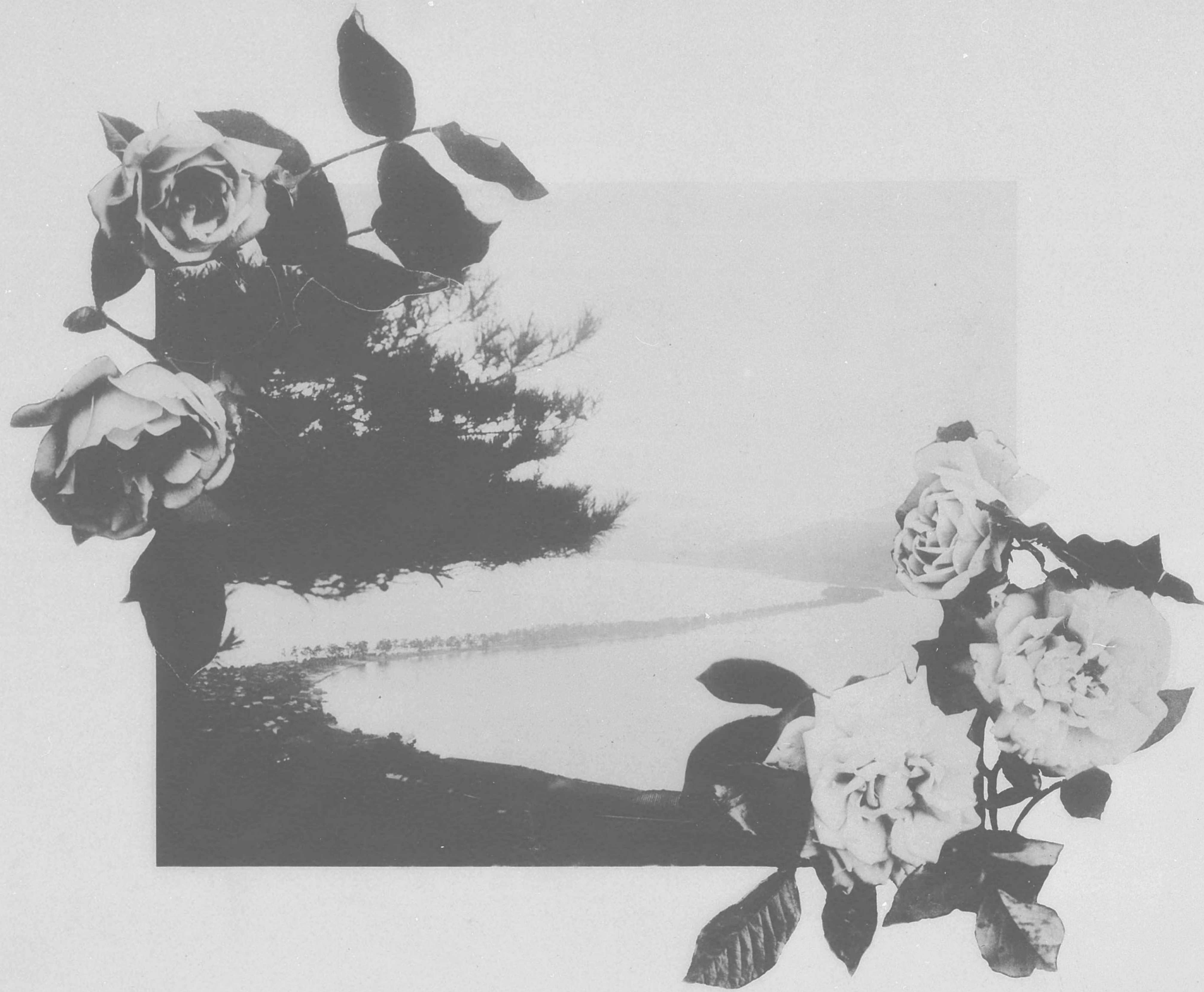
天橋立

源俊頼

波たてる松のしつゑをくもてにて

霞わたれる天の橋立





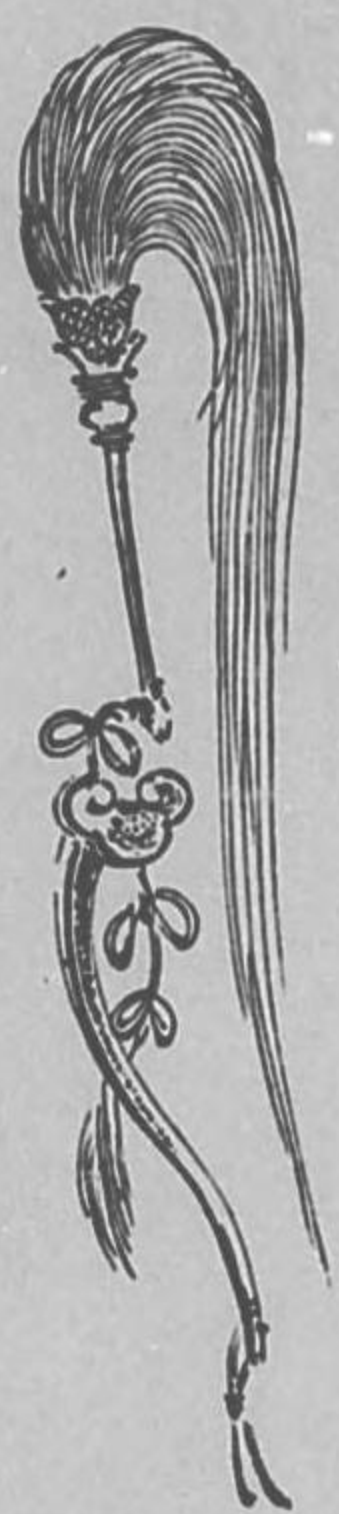


切戸文珠堂

西行法師

分入し雪の太山につもりては

いちしるかりし有明の月





明治三十三年四月二十日印刷

(非賣品)

明治三十三年四月二十日發行

神戸市北長狹通五丁目四十六番地

光村利藻方寄留

發行兼印刷者

中尾新太郎

神戸市北長狹通五丁目
四十六番地

發行所

光村寫眞部

神戸市北長狹通五丁目
四十六番地

印刷所

光村寫眞製版部

終